

## J A 広島総合病院を受診された患者さまへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

研究課題名	RR間隔 (CVRR) を利用したSGLT-2阻害薬が自律神経系へ与える影響の有無に関する研究
倫理委員会承認番号	No. 19-27
研究の対象	年1回RR間隔 (CVRR) 測定を受けられた外来通院中の糖尿病患者さんのうち、SGLT-2阻害薬（イブラグリフロジン、ダパグリフロジン、カナグリフロジン）の処方歴があり、処方開始前後でRR間隔のデータがある約160名の方。
研究目的・方法	これまでの大規模臨床研究で経口血糖降下薬であるSGLT-2阻害薬には心不全発症抑制効果があることが証明されています。SGLT-2阻害薬が自律神経系に影響することが心不全抑制効果の一因となっているのではないかとされています。RR間隔 (CVRR) の検査は自律神経の評価法として一般的に広く行われ当科では糖尿病性自律神経障害の評価のため1年に1回心電図検査時に測定しています。SGLT-2阻害薬の開始前後でCVRRに変化がみられたかどうかを確認し、SGLT-2阻害薬が自律神経へ影響しているかどうか検討することをこの研究の目的としています。
研究に用いる 試料・情報の種類	普段の診療で採取した血液検査および生理検査の結果
外部への 試料・情報の提供	一切ありません。
個人情報の取り扱い	使用した情報から氏名・IDなど直接個人を特定できる情報は削除いたします。 また、研究成果は学会等での発表を予定していますが、その際も集団での統計解析の公表のみであり、対象者を特定できる個人情報の提示は一切ありません。
利益相反の有無	有 ・ <input checked="" type="radio"/> 無 ( )
お問い合わせ先	廿日市市地御前1丁目3番3号 J A 広島総合病院 糖尿病代謝内科 研究責任者： 濱岡 彩 TEL : 0829-36-3111 / FAX : 0829-36-5573
備考	